

8/6日

8/5土

第42回

摂津まつり

問合せ 摂津まつり振興会事務局(自治振興課内)へ

キラキラ☆
プリキュアアラモードショー

①午後5時～
②午後7時10分～



観覧
無料

ルミエルデュソレイユ
イリュージョンショー



午後6時35分～

観覧
無料

麻倉未稀LIVE

午後8時10分～

観覧
無料



8/5土
8/6日

午後5時～9時
青少年運動広場



今回はこの5人が出撃だ!

宇宙戦隊
キュウレンジャー
ショー

①午後5時～
②午後6時55分～

観覧
無料



© 2017 テレビ朝日・東映 AG・東映

ガンバ大阪
ステージ
パフォーマンス
午後6時35分～

観覧
無料



観覧
無料

山口采希LIVE
午後7時半～

他にも、イベントが盛りだくさん!

- 5日土 バトン演技、和太鼓演奏、鳴子ソーラン演技 など
- 6日日 吹奏楽演奏、バトン演技、和太鼓演奏、ダンス演技、盆踊り大会 など

もくじ

4～11……………【特集】戦争の記憶を忘れない

5…………… 摂津市にあった空襲被害

6～9…………… 市民が見た戦争

10～11…………… 摂津市の平和への取り組み

- | | | | |
|------------|------------------------------------|-------------------|---------------|
| 12～31…………… | ■ お知らせ／募集 (12～14) | ■ 相談 (15) | ■ 健康 (16～17) |
| | ■ 公民館・コミセン (18～19) | ■ スポーツ・文化 (19～20) | ■ 図書館 (21) |
| | ■ 児童センター、男女共同参画センター、教育、その他 (22～23) | | |
| | ■ 福祉 (24) | ■ 産業振興 (25) | ■ 子育て (26～27) |
| | ■ 地域／市民活動 (28～29) | ■ ごみ・資源 (30) | |

※表紙の写真は、平和公園(学園町)のカリヨン

二人の新たな門出に

摂津市オリジナル婚姻届 配布がスタート



▲摂津市オリジナル婚姻届と婚姻手続き早わかりBOOK

結婚という新たな門出を迎える二人に、市の魅力を感じてもらい、愛着を持ってもらおうと、「摂津市オリジナル婚姻届」を作成しました。

同婚姻届は、市のマスコットキャラクター・セツピイをはじめ、市の花・鳥であるツツジ・カルガモ、特産物である鳥飼なすなど、市の魅力が詰まったデザインとなっています。

また、婚姻届の書き方や手続き方法などをまとめた「婚姻手続き早わかりBOOK」も作成。市役所1階・市民課で配布しています。

子育てがより安心に

子ども医療費助成の対象 来年4月から18歳までに拡大



市は、子どもや若者の健全やかな成長を支えることが、全ての世代の安心と活力につながるとして、子ども医療費助成の対象を、来年4月から高学年まで拡大し、中学校卒業年齢までに拡大します。所得制限はありません。

子ども医療費助成は、子どもの入院・通院の医療費の一部を助成するもので、現在、市では中学生までが対象です。助成を受けるには医療証の交付申請が必要です。申請書は1月上旬に対象者に郵送します(現在、医療証を持つ人は申請不要)。詳しくは、子育て支援課へ。

判決を不服として最高裁に上告

新幹線基地訴訟 地下水くみ上げ中止は認められず



JR東海が、新幹線鳥飼車両基地で井戸を掘削し地下水をくみ上げるのは、摂津市との環境保全協定に違反するとして、市が地下水くみ上げの差し止めを求めた訴訟で、7月12日、大阪高裁は1審に続き、市の訴えを退けました。市は判決を不服として上告しました。

JR東海は、過去の地盤沈下の発生から「地下水のくみ上げは行わない」とする協定を市と締結していました。しかし平成26年6月、基地内のわずかに3%である茨木市域で井戸の掘削を計画していることが発覚。市の再三の抗議を無視し井戸を完成させ、地下水の使用を求めてきました。

環境保全協定が基地内の茨木市域にも適用されることとの確認と、地下水くみ上げの差し止めを求めた2審の判決では、1審判決

とは異なり、「協定は茨木市域にも適用される」ことは認められたものの、くみ上げの差し止めは「一律に禁止するのは地盤沈下の具体的な危険性がある場合に限る」として退けられました。判決を受け、森山一正市長は「協定に法的効力があると断言しながら、地下水をくみ上げていいとは、納得できない」と話しました。

判決当日、JR東海は翌日から地下水をくみ上げると市に連絡。市は、JR東海に対し、判決が確定するまで地下水をくみ上げないよう求める通告書を送りました。また、市の自治連合会と鳥飼地区自治連合会はJR東海を訪問し、抗議文を提出。市議会も、臨時会でJR東海に抗議する決議を行いました。

市は、絶対に地盤沈下しない保証がない限り、今後も地下水くみ上げの中止を求めていきます。